

国立大雪青少年交流の家職員募集要項（任期付常勤職員）

募 集 者 名 称	独立行政法人国立青少年教育振興機構
職 種	係長/主任/係員（事務）
採 用 予 定 人 数	1名
業 務 内 容	<p>【雇入れ直後】事業推進係として主に以下の業務を担当いただきます。</p> <p>① 係内職員の職務の割振りに関すること ② 機構本部及び地方施設との連絡調整に関すること ③ 所内会議に関すること ④ 関係機関の連絡調整に関すること ⑤ 利用者に貸出する物品の保守・管理に関すること ⑥ 宿泊室の配室に関すること ⑦ バスの予約・運行に関すること ⑧ 利用促進に関わる広報計画の策定に関すること ⑨ 利用者の健康管理に関すること ⑩ 「早寝早起き朝ごはん」国民運動の推進に関すること</p> <p>【変更の範囲】なし</p>
契 約 期 間	<p>令和8年4月1日～令和9年3月31日</p> <p>※契約を更新する場合あり</p> <p>※契約期間の上限は原則として令和10年3月31日までとする</p>
試 用 期 間	採用日から6か月間（労働条件に変更なし）
就 業 場 所	国立大雪青少年交流の家（北海道上川郡美瑛町白金温泉）
応 募 資 格	<p>① 係長職やそれと同等の職務を経験したことがある者が望ましい</p> <p>② パソコン操作（基本的な操作やWordでの文書作成、Excelでの四則計算及びvlookup等基本的な関数の使用及び表作成等）が支障なくできる者</p> <p>③ 普通自動車第一種免許（AT限定可）</p> <p>④ 美瑛町周辺の町で住居を確保できる又は官舎への入居が可能なこと</p>
勤 務 日	4週間ごとに割り振る（土日祝日勤務、宿直勤務あり）
休 日	<p>4週8休の週休日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）</p> <p>上記日数を4週間ごとに割り振る</p>
就 業 時 間	8時30分～17時15分（7時間45分）
休 憩 時 間	12時00分～13時00分（60分）
時 間 外 労 働	業務の都合により、発生する場合あり
休 暇	<p>年次有給休暇・特別休暇等</p> <p>※年次有給休暇は4月1日採用の場合、採用時に15日付与、その後は1月1日に20日付与</p>
賃 金	<p>独立行政法人国立青少年教育振興機構職員給与規程による</p> <p>基 本 給：大卒程度：207,400円～344,100円</p> <p>※職位や経験年数による調整あり。</p> <p>諸 手 当：通勤手当 上限150,000円／月（距離に応じて変動）</p> <p>その他、扶養手当、単身赴任手当、超過勤務手当、宿直手当 等</p> <p>賞 与：年2回（6月、12月）</p> <p>退職手当：あり（勤続6か月以上）</p>

加 入 保 険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
提 出 書 類	<p>(1) 履歴書（市販のもので可。顔写真を貼付。）</p> <p>(2) 職務経歴書（過去の職務内容や実績を詳細に記入。様式任意。）</p> <p>※A4 判 1,000 字以内、縦横書きは不問。</p>
応 募 方 法	<p>・「履歴書」、「職務経歴書」下記の方法で送付または郵送してください。</p> <p>1. メールでの提出の場合 応募書類を PDF ファイルに変換し、下記担当宛に送信すること。 ※メールの件名とファイル名は、ともに「氏名（任期付職員） 一般事務採用応募書類」としてください。</p> <p>2. 郵送での提出の場合 「任期付職員 一般事務採用応募書類在中」と朱書きし、下記担当宛に記録が残る方法（簡易書留やレターパック等）で郵送のこと。 ※持参による提出も可とします。</p> <p>・選考は、書類選考・面接選考を行います。面接は応募書類が届き次第行いますので、提出期限前に採用者を決定する場合があります。 ※面接に来られる際の交通費に関しては自己負担となりますのでご了承ください。</p>
応 募 締 め 切 り	令和 8 年 2 月 2 3 日（月）【必着】
選 考 方 法	書類選考の上、面接により採用を決定します。
本 件 照 会 先	<p>独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大雪青少年交流の家総務係 担 当： 高橋 成嘉 TEL： 0166-94-3251 E-Mail： taisetsu-soumu@niye.go.jp</p>
受動喫煙を防止するための措置	敷地内禁煙（特定屋外喫煙場所設置）
個 人 情 報 の 取 扱 い	応募書類は原則として返却いたしません。また、応募書類及びご提供いただいた個人情報については、今回の選考以外の目的には一切使用いたしません。
国 立 青 少 年 教 育 振 興 機 構 概 要	<p>当機構は青少年教育のナショナルセンターとして、青少年や青少年教育関係に対し、教育的な観点から一貫性のある体験活動や研修の機会を提供するとともに、青少年教育に関する調査研究、青少年団体・施設等の連絡・協力の促進、青少年教育団体への助成を通じて我が国の青少年教育の振興および青少年の健全育成を図ることを目指しております。</p> <p>また、全国に 28 の教育施設を有し、ボランティア活動や就労体験といった交流体験や、野外活動や環境学習といった自然体験など、立地条件を活かした特色のある活動を展開しています。</p> <p>【https://www.niye.go.jp/about/history.html 参照】</p>



当機構は、厚生労働大臣より子育てサポート企業として認定され、次世代認定マーク「くるみん」を取得しました。職員が仕事と育児等の両立を支援するための取組を行っています。